

平成29年度「まちづくり懇談会」意見交換概要

1. 開催概要

今年度のまちづくり懇談会は、10月11日から11月27日の期間で、小学校区域を基本に市内9会場で実施しました。

主催者挨拶、名寄市長挨拶の後、意見交換の際に市からの話題提供として「平成28年度名寄市の台所事情」と「総合戦略・総合計画の進捗状況について」ご説明いただき、意見交換を行いました。その後日頃の市政に対する質疑・要望などについて、市の各担当部局から回答をいただきました。

各会場での参加状況や皆さまからの質疑・要望については次のとおりとなっています。

2. 開催次第

1. 開 会

2. 主催者挨拶 名寄市町内会連合会会長 中 村 雅 光

3. 市 長 挨 拶 名寄市長 加 藤 剛 士 様

4. 市からのお知らせ
 アライグマの捕獲について

5. 意見交換

1) 市からの話題提供

 ①平成28年度名寄市の台所事情

 ②総合戦略・総合計画の進捗状況について

2) 市政への提言・意見・質問など

6. 閉 会

3. 開催日時・会場及び参加状況

| | 日 時 | 場 所 | 区 域 | 対 象 町 内 会 | 参加人数 |
|---|---------------------|-----------------------|-------------|---|------|
| 1 | 10月11日(水) 18:30~ | 名寄市役所 4階:大会議室 | 名小 | 2区・第3区・4区・第6区・9区・10区・11区・ 西12区・東12区・北新区・旭東北区・北斗区・ 新北斗団地・日進・ノースタウン | 22 |
| 2 | 10月13日(金) 18:30~ | 東小学校 2階:多目的ホール | 東小 中名寄小 | 第13区・第14区・旭栄区・旭東区・高見区・ 緑丘区・農高区・中名寄 | 6 |
| 3 | 11月8日(水) 18:30~ | 文化センター 1階:大会議室 | 西小 | 北5区・17区・第19区・20区・21区・寺町区・ 栄町区・西町1区・大町区・大橋商工団地・ 大橋区・砺波・内淵・瑞穂・中島区 | 24 |
| 4 | 11月9日(木) 13:30~ | 智恵文支所 2階:多目的ホール | 智恵文 | 八幡・智北・更正・振興・中央・瑞和・親和・ 智西・智南・南 | 27 |
| 5 | 11月9日(木) 18:30~ | 瑞生コミュニテイ センター | 下多寄小 | 下多寄・西風連 | 29 |
| 6 | 11月14日(火) 18:30~ | 東風連子供と老人 福祉会館 | 東風連 風連旭 | 東風連・風連旭 | 13 |
| 7 | 11月16日(木) 13:30~ | 日進コミュニテイ センター | 風連旭 風連日進 | 風連旭・風連日進 | 37 |
| 8 | 11月16日(木) 18:30~ | 総合福祉センター 1階:多目的ホール | 南小 | 1区・南5区・7区・8区・15区・16区・第18区・ 鉄道区・西町2区・西町3区・麻生・旭ヶ丘区・ 豊栄区・弥生・曙・共和・徳田区・南が丘区・ マーガレット・サンピラー | 27 |
| 9 | 11月27日(月) 18:30~ | ふうれん地域交流 センター | 中央小 | 風連中央区・風連南区・新大町・風連北栄・ 風連西区・風連2区・風連豊里・風連アカシヤ | 16 |

計 201 名

4. 懇談会質疑内容

質疑項目

- I アライグマの捕獲について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P 3
- II 市政への提言・意見・質問など・・・・・・・・・・・・・・・・ P 4

I アライグマの捕獲について

(1) アライグマの冬眠について

アライグマは冬眠するのか。 【10/13 東小・中名寄小】

回答：経済部長

基本的には冬眠せずに山にいるが、場合によっては住宅地に出没する可能性もあるのでご注意ください。

(2) アライグマの捕獲頭数について

近隣市町村の捕獲頭数は。 【11/9 智恵文】

回答：農務課長

平成27年度は士別市が13頭、美深町は33頭、音威子府村は14頭、中川町は180頭、当麻町は136頭と地域によって捕獲頭数に差がある。メスは年に一回、平均で3～4頭出産するといわれており、どの地域でも年々生息数が増えている状況である。

(3) アライグマの生態系について

アライグマにはタヌキのように1匹発見されると、その家族が見つかるというような特徴はあるのか。 【11/9 下多寄】

回答：農務課長

これまでの状況を見ると、親子で捕獲される事例もあるようだ。アライグマは基本的に母親が子育てするため一緒に行動しており、毎年春先に1組から子供が3～4頭生まれるようだ。これから冬に向かって行動範囲が狭くなるが、春先に罠を仕掛けて捕獲できれば生息数の減少につながるのご協力いただきたい。

(4) アライグマの防除従事者について

防除従事者の資格を持っている人が町内会の中に何人かいる。資格を持っていない人が、持っている人をお願いして罠をかけることもあると思うので、町内会の中で資格保持者がわかるようにしてほしい。 【11/16 風連日進】

回答：経済部長

個人情報に関係もあるのでどこまでお知らせするか難しいが、資格を持っていない人が持っている人をお願いするのは有効な手段だと思うので、可能な範囲で対応したい。

(5) アライグマ防除従事者認定講習会について

防除従事者認定講習会の開催予定は、できるだけ早く町内会に周知したいので決まっていたら教えていただきたい。 【11/27 風連中央小】

回答：農務課長

講習会の日程についてはまだ決まっていないため、決まり次第、広報なよろ、ホームページ等でお知らせする。

II 市政への提言・意見・質問など

(1) 市のホームページについて

市のホームページに誤った情報や文章が掲載されていることがある。もう少し確認してから公開するようにしてほしい。 【10/11 名小】

回答：総務部長

市のホームページに関してご意見をいただき感謝申し上げます。それぞれ担当には職場会議、管理職会議等を通じ、よく確認してからホームページを作成するように伝えている。今後においても周知を強化し、改善していきたい。

(2) なよろ温泉サンピラーのホームページについて

日進ピヤシリ線のバスの運賃が無料になったにも関わらず、サンピラーのホームページが更新されていなかったのもので、市の担当者に伝えたが半年間直らなかった。ホームページは市の情報を市民に伝える手段なので、速やかに直してほしい。 【10/11 名小】

回答：営業戦略室長

ご指摘いただいてもすぐに直らず申し訳ない。一つ一つ確認し、何かあれば振興公社に対して指導していきたい。

(3) しらかばハイツについて

清峰園では介護職員が足りず定員割れが生じていたが、職員の増員により満床になったという話を聞いた。しかし、しらかばハイツではいまだに定員割れがあると聞くので、現状についてお聞かせいただきたい。 【10/11 名小】

回答：健康福祉部長

清峰園は現在、満床となっている。しらかばハイツについては、現在80名の定員に対し71名の方が入所している。清峰園については、介護職員の働き方や労働条件を改善し、満床にすることができたので、しらかばハイツも満床にできるよう頑張りたい。

(4) 介護サービスの拡充について

平成28年度名寄市の財政状況を見ると黒字が出ているので、介護サービスに対してももう少し多くの予算を使っても市民理解は得られるのではないかと。 【10/11 名小】

回答：健康福祉部長

すでに市の単独予算で、介護人材のスキルアップとして2級ヘルパーの資格取得の費用の助成や、潜在介護士が介護士として復職する際の支度金の助成を行っている。

(5) 名寄市のまちづくりについて

私は現在、中央保育所跡地を利用した学童保育の役員をしているのだが、最近、近所の方から子ども達の声がうるさいという声や、落ち葉が庭先に入ってくるので何とかしてほしいと言われる。市民ぐるみで子ども達を温かい目で見守っていけるまちになってほしいと思う。 【10/11 名小】

(6) 市役所前のグリーンベルトについて

大通南1丁目、市役所前のグリーンベルトの北から来る車が街路樹で見えづらくなっている。危険なので対策をお願いしたい。 【10/11 名小】

回答：建設水道部次長

現地を確認し、交通安全上支障があれば街路樹の剪定等で対応したい。

(7) 市営住宅について

市営住宅は計画にもとづいて建設・改修を行っていると思うが、人口減少は計画に対してどのような影響を及ぼしているのか。 【10/13 東小・中名寄小】

回答：建設水道部次長

今年度市営住宅の長寿命化計画を作成した。人口の減少により当初の計画を一部修正し、今後は現在の戸数より概ね140戸減った状態で維持管理していく計画となっている。現在市営住宅は約900戸あり、そのうち政策的な空き家が100戸以上ある。今後については760戸を目途に計画を推進していく予定となっており、古い団地は計画にもとづきながら改修していくこととなっている。

(8) 市営住宅の空き家について

市営住宅には多くの空き家があり、中には1年以上空き家になっている所もある。緊急時のために空けているらしいが、多すぎるのではと感じる。 【10/13 東小・中名寄小】

回答：橋本副市長

ご指摘のあった空き家は「政策空き家」と言われ、建物の老朽化から利用できない状況であったり、緊急時のために意図的に空けたりしている空き家である。

(9) 緑丘第1団地の修繕について

老朽化が進み雨漏りがするようになってきたので、屋根の修繕についてどのような計画があるのか、お聞かせ願いたい。 【10/13 東小・中名寄小】

回答：建設水道部次長

長寿命化計画の中で計画的に改修を行っていくこととしており、平成31年に改修する予定となっている。雨漏り等がある場合、応急処置的なことしかできないかもしれないが、対応させていただくので住宅係までご連絡いただきたい。

(10) 災害時のエリアメールについて

今年9月に発生した台風の時、緊急時エリアメールがかなり鳴っていたが、あの程度の台風ならあんなに鳴らさなくてもよかったのではないかと思う。また、解除の時もかなり鳴っていたので、もう少し整理して情報発信してほしい。

【10/13 東小・中名寄小】

回答：総務部長

9月に発生した台風は本市の上空を通る予報だったことから判断が難しかった。台風による強風の被害に備え、避難対象地域が市内全域となったことや、使用している北海道のシステムには、字数や表示文字の制限があるため何度もお知らせすることになってしまった。現在、システムの改善を北海道に要請しており、今後に向け善処したい。

(11) 大雨時にアンダーパスに通ずる道路に水がたまる件について

一昨年の8月にあった大雨の際、アンダーパスに通じる道路に水が溜まり、避難するのにとても利用しづらかったので、補修をお願いしていたが、その後どうなったのかお聞かせ願いたい。その道路を使わないと避難所へ移動できない地域の人もいるので改善をお願いしたい。

【10/13 東小・中名寄小】

回答：都市整備課長

ご意見いただいた道路については、冠水の恐れもあるが排水機能は付けている。排水計画を見直す計画は現在のところ持っていないが、状況を確認させていただき、必要に応じて対応していきたい。

回答：総務部長

ご意見いただいた道路は道幅が狭く、西から少し傾斜がついていて水が溜まりやすくなっているが、道路幅ぎりぎりまで私有地があるため、道路幅を広げることは難しい。避難所へはもう一本西側の道を通る等の対策をお願いしたい。

(12) 除雪車の出動について

除雪車の出動基準について教えて頂きたい。国道は1日に3回ほど除雪しているが、市道は1日に1回しか除雪されないため、狭いところは風が吹くと吹き溜まりになってしまっている。国道、道道、市道で出動回数、タイミングをそろえることはできないのか、もう少し柔軟に対応してほしい。

【10/13 東小・中名寄小】

回答：都市整備課長

除雪車の出動タイミングとしては、国道・道道・市道ともに10センチとなっているが、雪の様子を見るパトロールの時間帯の違いから、出動タイミングに差が出ることがある。本市は午前0時から1時頃にパトロールをしているが、その後朝方に雪が降った場合、出動しても朝の通勤時間帯までに

除雪が終わらないことから、国道や道道は出動しているのに市道は出ていないという状況になることがある。市街地の場合、車の往来がある時間帯は危険なため出動できないことから、早朝の新雪除雪で対応している。郊外地域は状況によって出動しているが、できない場合は次の日の朝に行っている。もう少し工夫できる余地がないか検討していきたい。

(13) 除雪について

除雪をする際にはきちんと雪をもっていってほしい。バケツからこぼれてしまった雪は重機に踏まれてしまい、家庭用除雪機では固くて片づけられないのでしっかりやってほしい。

また、東4条のバイパスに通じる道路の排雪作業をやる時は、歩道の雪を除雪してから行ってほしい。小学生が通る道路にもなっており、道路幅が狭くダンプカーが走っているそばを歩いていて危ないので改善してほしい。 【10/13 東小・中名寄小】

回答：都市整備課長

毎年きちんと除雪するように指導しているが、今シーズンも同じ状況あれば確認したいので、ご連絡いただきたい。

また、除雪されていない狭い道をダンプカーが通っていて危険だというご指摘をいただいたが、効率的に作業を行うため、除雪前の道路を通る状況となってしまっている。先に除雪をしてから排雪するなどの対応ができるかどうか確認したい。

(14) ヒグマ対策について

今年は緑丘地域でヒグマの出没があった。町内には大きな物資がたくさん置いてある民有地があり、そこにヒグマが隠れていたら危ないので、所有者に撤去するよう勧告してもらえないだろうか。

【10/13 東小・中名寄小】

回答：市民部長

市では民有地の状況があまりにもひどければ、所有者に連絡し対応するようお願いしている。現状を確認して対応したい。

(15) 空き家対策について

17線にあるパークゴルフ場の向かいに、10年以上人が住んでいない空き家がある。昨年度、突風で屋根が飛びそうになりロープで止めて対応したが、その後どうなったのか。

また、これからの季節は空き家に雪がすごく積もり、歩道に雪が落ちてしまうのではと心配している。空き家対応を町内会で行うには限界があるので、市で対応してもらえないだろうか。

【10/13 東小・中名寄小】

回答：市民部長

ご指摘いただいた空き家については、昨年度、突風で屋根が飛びそうになり、消防と連携して応急処置を行った。その後、空き家の所有者と何度か連絡を取り合い、現在では所有者に対策の動きが出てきているという話を聞いている。市でも空き家の雪害について心配しており、何かあればすぐにご連絡いただきたい。

(16) 市役所職員の退職後について

市職員の中には退職後、名寄に定住せずに市街へ出てしまっている人もいるようだ。今まで行政に携わってきて市のことを一番よく知っているのだから、ぜひ地域で活躍してほしい。【11/8 西小】

回答：橋本副市長

要望として承る。

(17) 名寄市のまちづくりについて

名寄の住民がもっと夢を語れるような明るいまちになるよう、まちづくりを進めていってほしい。

【11/8 西小】

回答：加藤市長

みんなが夢を語れるような雰囲気作りが重要だと思うので意識していきたい。なにか良いアイデアがあればいつでも聞きに行くのでぜひ教えてほしい。

(18) 名寄市議会について

ニュースで道外の市の職員が市議会議員からいじめを受けていて、何か新しい事業をやろうとしてもできない状況にあることが報道されていたが、名寄市の状況は。

【11/8 西小】

回答：橋本副市長

互いに連携しつつ、言うべきことは言い、協調すべきことは協調するという関係性となっている。

(19) 名寄市役所の耐震について

先日、北海道新聞で名寄中学校が耐震基準を満たしていないという記事が載っていたが、名寄市役所はどうか。

【11/8 西小】

回答：総務部長

すでに調査しており、基準を十分には満たしていなかった。震度6～7の地震が発生すると倒壊の可能性もある。

回答：橋本副市長

市役所の建て替えには、近年頻発している大雨災害対策を考慮する必要がある。優先順位というわけではないが、できることからやるとなると、大雨災害に備えた施設整備が必要となっている。限られた予算の中でどのように整備していくのか考えていきたい。

また、市役所だけでなく、他の公共施設もだんだん老朽化してきているので、新たに改築を行う際には、他の施設と統合しながら整備することも考えなければならないと考えている。

(20) 総合計画の策定について

第2次名寄市総合計画の策定委員はどのように選定したのか。

【11/8 西小】

回答：橋本副市長

総合計画策定の際には、名寄市の各分野を代表する方や公募により策定委員をお願いしているほか、策定案に対し、市民の皆さまの意見もいただいている。

平成30年度には中期計画を策定するので、様々な方面から策定委員を選びたい。

(21) アライグマ捕獲制度について、ヒグマ出没時の市役所の対応について

アライグマの捕獲には定期的な罠の見回りやえさの交換が必要となり、費用がかかるので最低でも1頭につき5,000円の報奨金を出してほしい。

また、ヒグマが出た際に市役所に連絡しても、道路にクマ出没注意の看板を出すだけで真剣に対応してくれない。もっと罠を掛けたり、カメラを設置したりしてほしい。 【11/9 智恵文】

回答：経済部長

以前は、ヒグマやアライグマによる農業被害は少なかったが、生態系の変化により最近では市街地にも出てくるようになった。現在、ヒグマの駆除頭数は猟友会のご協力により対応しているが、徐々に個体数も増えてきており、全てのヒグマ対策を行政、警察、猟友会だけではできないので、市民の皆さまにも引き続きご協力をお願いしたい。

アライグマの捕獲時に報奨金を出してはどうかとのご意見を頂いたが、現在アライグマだけでなく、エゾシカなども加えた有害鳥獣の駆除に、相当費用がかかっているのが難しいと思うが、今後、協議会の中で検討していきたい。

(22) ヒグマ対策について

市ではヒグマが出没するたびに道路脇に看板が立てているが、看板を立てるだけでなく周りの環境の整備も行ってほしい。道路脇の草は町内会で刈ったりしているが、木の枝が生い茂ったりしているところもあるので、ヒグマが人里に下りて来づらい環境を作ってほしい。 【11/9 智恵文】

回答：建設水道部長

市道でもヒグマの通り道が発見されたので、今後は経済部のヒグマ対策と連携していきたい。また、見えにくい交差点や道路等があれば、対応するのでご連絡いただきたい。

(23) 道路側溝の清掃について

道路に砂利が少ないのと、道路側溝が詰まってしまっているのが、清掃をお願いしたい。市に依頼し、ところどころは清掃してもらったのだが、側溝全体をきれいにしてもらわないと、またすぐに詰まってしまうので、全体的な清掃をお願いしたい。 【11/9 智恵文】

回答：建設水道部長

今年度グレーダーによる整正を行った。側溝の清掃については場所を明示いただければ対応したいと思うのでご連絡いただきたい。

(24) 空き家等について

現在市内各所に空き家が見られるが、これらに対する市の考えは。

また、酪農家を廃業した際の空き牛舎について、市や農協で取り壊しに関する助成や新規就農者に引き継ぐような取り組みは行っているのか。 【11/9 智恵文】

回答：市民部長

空き家対策について平成27年に空き家対策特別措置法が制定され、その法律に基づき市でも協議会を設立し、計画を遂行している。基本的に空き家は個人の財産なので、所有者に管理をお願いしているが、危険なものについては他の自治体では行政代執行を行っている。現在市には空き家が約400戸あり、中でも危険な空き家については実態調査を行い、所有者と連絡を取って管理をお願いしてきているところである。

回答：経済部長

先日北海道新聞で、美深町の恩根内地域で離農される方が持っていた土地や牛舎を新規就農者が引き継いだ、といった内容が報道されていた。しかし、離農跡地の環境整備への支援について、他地域で取り組んでいるとの情報は把握していない。また市においても、単なる離農後の支援は現在のところ行っていない。

(25) 中国人実習生の介護保険料について

智恵文地域には毎年、中国人実習生がきているが、40歳以上の実習生については介護保険料が発生し、実習生の中でも給与に差が生じてしまっている。介護保険制度は中国にはない制度だし、日本で制度を利用することはないと思うので介護保険料を免除出来ないか。 【11/9 智恵文】

回答：こども・高齢者支援室長

後ほど調べてご連絡します。

(26) 智恵文沼について

町内会では毎年智恵文沼の草刈り等の管理を行っているが、沼底の高低差が1キロで30センチしかなく非常に流れが悪いので、抜本的な解決をお願いしたい。 【11/9 智恵文】

回答：都市整備課長

今すぐ全て解決というわけにはいかないが、計画的に行っていきたい。不具合を生じた場合はできるだけ対応したいので、ご連絡いただきたい。

(27) 道道の道路排水について

大雨が降ると智恵文振興地域にある道道の道路排水が溢れ、ハウスに被害が出てしまっている。引越してきて6年になるが、今までに4回溢れている。所管先の北海道に要望するとのことだったが、いまだ何も対策がとられていないので、市でも何か対策を考えてほしい。 【11/9 智恵文】

回答：都市整備課長

以前からご相談いただいているが、道路排水を大きくしたとしても智恵文川の水位が上がれば、水がついてしまう状況となっている。これまで以上に強く北海道に要望していくが何も変わらなければ、市でも何か対応できないか検討したい。

(28) 高速道路智恵文南降り口について

現在高速道路智恵文南には乗り口しか設置されていないが、降り口を早急に設置してほしい。

【11/9 智恵文】

回答：久保副市長

要望として承る。

（29）智恵文川の雑木の伐採について

智恵文川の雑木の伐採について毎年要望しているが、きちんと確認しているのか。繁茂した雑木がヒグマの隠れ家になっているのではと思う。通学のため自転車で近くを通る子どももいるので対策をお願いしたい。

【11/9 智恵文】

回答：建設水道部長

毎年市では現地を確認しており、北海道にも年度が変わるたびに要望し前向きに受け止めてもらっている状況である。

（30）智恵文川の草刈りについて

智恵文川は毎年業者によって草刈りが行われているが、実施時期が遅くイタドリがかなり伸びてしまっているのもっと早い時期に行ってほしい。また、国道の草刈りも時期が遅いことから、見通しが悪くなっているなので、草刈りの時期を早くしてほしい。

【11/9 智恵文】

回答：建設水道部長

智恵文川については早めの時期に草刈りを行うよう北海道に対し要望していきたい。国道についても現地を確認しながら要望していきたい。

（31）街灯の増設について

智恵文地区は街灯が号線区間と家の前にしかなく、場所によっては街灯と街灯の間が540mもあるところがある。JRのダイヤが変更になり、今までより学生の帰宅時間が約1時間遅くなってしまったこともあり、危ないので街灯を増設してほしい。

【11/9 智恵文】

回答：久保副市長

要望として承る。

（32）道路側溝の床浚いについて

今年の冬期間、美深に向かう道路の側溝の床浚いを北海道が行うという話を聞いた。それに合わせて上流の道路側溝（所管は市）の床浚いをお願いしたい。

【11/9 智恵文】

回答：建設水道部長

効率的に事業を行う方法はさまざま考えられるため検討したい。

（33）交通体系について

高齢により車の運転ができなくなり生活の不便さから街へ出ていく人が増えてしまい、人口が減少

してしまう。高齢になっても農村部で生活できるよう、公共交通の利便性をあげてほしい。現在、下多寄地区ではデマンドバスが運行中だが、もっと小回りのきく交通体系はないか。【11/9 下多寄】

回答：総務部長

下多寄地区はデマンドバスが運行中であり、区域内の方は予約をするとバスが自宅まで来て、指定場所へ送り届けるというシステムになっている。区域外の方はデマンドバスの対象にはならないのでご不便をおかけしているが、全地区をデマンドバスの対象とするのは難しいが区域等について見直す必要があればご相談頂きたい。

(34) 国保税について

国保税の主体者が国から都道府県に変わると聞いたが、何がどのように変わるのか教えて頂きたい。【11/9 下多寄】

回答：市民部長

平成30年4月から都道府県も国保税の共同代表となるが、市町村はこれまで通りの資格管理や税率管理等の業務をこれまで通り行うこととなる。負担の公平化、財政の安定化、保険料の平準化が進められると考えられている。市町村が北海道に納めなければならない国保税がいくらになるのか、来年2月に確定するようだが、業務遂行のためもう少し早めに明示してもらえると望んでいるところである。

現段階では皆さまに納めていただく税額に影響が出るのかははっきりしていないが、確定した段階で皆さまにお知らせしていきたい。スケジュールがタイトなため時間をかけて行うことは難しいが、丁寧に説明していきたい。

(35) デマンドバスの利用について

デマンドバスを利用する際、朝の一番早い便は前日の夜までに予約しないと利用できないシステムになっているが、当日の朝に予約しても利用できるよう変更できないか。【11/9 下多寄】

回答：総務部長

朝の便の予約については運転手の勤務時間をはっきりさせるため、前日の夜までとさせて頂いていると認識している。改めて運行会社に確認させていただき、ご意見いただいた事を伝えていきたい。

(36) 名寄市の求人倍率について

名寄市の求人倍率は高いようだが、これは働き口がたくさんあるということか、それとも不人気の仕事ばかりが残っているために求人倍率が高くなっているのか。【11/9 下多寄】

回答：営業戦略室長

建設、医療、福祉の分野の求人倍率が高くなっているが、これは仕事を求める人よりも人を求める事業所の方が多いため。反対に事務職などは逆転しており、分野によってギャップが生じている。

(37) 道路について

町内の細い道路の簡易舗装の傷みが激しくなり砂利が出てきているので、少しずついいので補修

をお願いしたい。

【11/9 下多寄】

回答：建設水道部長

簡易舗装は本舗装に比べ安くたくさんの路線を舗装できることから採用されていたが、スタッドレスタイヤの時代、路面ぎりぎりまで除雪となり、暑さ、寒さによる収縮で傷んでしまうことが判明している。本舗装を行うにはかなり費用がかかることから全市的に行うことはできないが、有利な補助金等を探しながら少しずつ補修していきたい。道路の状況を見て危険なところは補修していくので、情報提供頂ければありがたい。

(38) 高齢者対策について

私は、離農された高齢者が生活のため名寄の市街地に移り住むことはそんなに悪い事ではないと思っているが、旭川や札幌に出ていってしまうのは残念に思っている。高齢者が名寄市に住み続けられるような施策は何かないか。

【11/9 下多寄】

回答：久保副市長

自宅の除雪や通院、買い物に関する課題に対しては、市街地の市営住宅への誘導も有効と考えられるが、持ち家があると市営住宅に入れないので、高齢者が本市に住み続けられるよう対策を検討していきたい。

(39) マイナンバーカードについて

マイナンバーカードがないと、新たに保険証が発行できない等の不便はあるのか。【11/9 下多寄】

回答：市民部長

個人番号がわかればいいので通知カードがあれば問題ない。

(40) 東風連小学校の利用について

昨年3月に小学校が閉校となり、現在は地域で職員室を利用させてもらっている。今年に入って地域のある団体から、資料の保管場所として空き教室の1つを使わせてほしいと頼まれたので、市にお願いしたところ断られてしまった。事情を説明してほしい。

【11/14 東風連】

回答：総務部長

閉校した学校は市の普通財産となり、市の管財係で管理することとなる。お話をいただいた時は、詳しい取り扱い等が決まる前だったので、お断りさせていただいたのかもしれない。学校の強度の関係もあるので担当と検討させていただき、改めて回答させていただきたい。

(41) 東風連小学校について

東風連小学校の閉校後、草刈り等の管理を町内会で行っているのだが、町内会で草刈りをした後に市が草刈りをしに来ていることがあった。市で草刈り等をやるのなら町内会で行う必要はない。今後の対応はどうなるのか。

【11/14 東風連】

回答：久保副市長

地域でやって頂いていることを市でしっかり把握していなかったことが原因かもしれない。お詫び申し上げます。改めて確認してご連絡させて頂きたい。

(42) 名寄市のスポーツ振興について

市ではスポーツ活動を推進しているが、アスリートの育成には指導者が重要だと思う。市では指導者に対してどのような支援を行っているのか。また、子ども達が全道大会や全国大会、海外の大会に出場する際、市では何か支援を行っているのか。 【11/14 東風連】

回答：教育部長

昨年度より冬季スポーツ拠点化を含めスポーツ振興に関する施策を進めさせていただいている。以前の指導者に対する支援は、体育協会を通じた支援のみだったが、今年度より、国内外を問わず活躍されている優秀な指導者をお招きした指導者向けの講習会を開催しており、市内だけではなく市外からの参加者も多く好評となっている。また、競技の経験者から新たな指導者を発掘し、育成していきたい。

子ども達が全道大会や全国大会等に参加する際には、親の負担を少しでも軽減できるよう、経費の二分の一を上限に補助を行っている。年々増額傾向にあり、予算をしっかりと確保しながらスポーツの振興に努めたい。

少年団の指導者に対する金銭的な支援等を行っているのか。また、全道大会、全国大会へ出場する際には、子どもだけではなく指導者の経費も補助対象になるのか。

回答：教育部長

競技によって必要としている支援は異なるので、市ではどのスポーツにもつながる基礎トレーニングについての知識・技術向上につながる支援を行っている。各競技団体がどのような支援を必要としているのか、今後は体育協会と協議していきたい。また、毎年各競技団体と話をする機会があるので、意見や要望等を聞きながら検討していきたい。

また、全道大会や全国大会に出場する際に必要な指導者の経費も補助の対象となっている。

下川町のように町の知名度向上には、スポーツ選手の活躍が一番効果があると思うので、アスリートの育成に対して様々な面からの助成が必要だと思う。

回答：教育部長

下川町はかなり特化した施策を行っているが、名寄市は全ての競技に対して支援していきたいと考えている。競技団体によって支援の形が異なると思うので、何を必要としているのか体育協会と相談しながら検討していきたい。

(43) 地籍調査について

昨年のまちづくり懇談会でも提案したが、地籍調査を行ってはどうか。旧名寄市は実施されているようだが、旧風連町は行っていないので実施してはどうか。 【11/14 東風連】

回答：久保副市長

昨年、検討させていただきたいと回答し、国の補助制度等がないかどうか調べている最中である。改めて内部で検討させていただきたい。

(44) 望湖台自然公園について

今年の夏はヒグマの出没により閉鎖されていたが、公園の今後について市ではどのように考えているのか。 【11/14 東風連】

回答：営業戦略室長

今年の夏は、望湖台自然公園でヒグマの目撃情報が相次いだことから、キャンプ場の一般利用を休止した。実は今年、公園の今後に向けた、一般市民によるモニターツアーを実施する予定だったが、ヒグマの出没により実施できなかったため、来年はぜひ実施して今後の整備について考えていきたい。ツアーの計画を立てたら町内会にもご相談させていただきたい。

回答：久保副市長

爆音機等を使った追い払いをやってみたものの効果がなかった。猟友会にも相談してヒグマが近づかない環境を作っていきたい。

(45) 都市計画区域について

数年前、農業用機械の格納庫を建設した際、建てた場所が都市計画区域内にはいっていたことから、手続きが非常に面倒だった。都市計画区域はどのように範囲を設定しているのか、また範囲設定の見直し等はないのかお聞かせいただきたい。 【11/14 東風連】

回答：建設水道部長

建物の乱立を防ぐため、区域が設定されている。詳細については後ほど担当からご連絡させていただきたい。

回答：久保副市長

東風連地域は都市計画区域だけでなく、農地としても区域されていることから手続きが面倒になっている。様々な法律が絡み合っているため、後ほどご連絡させていただきたい。

(46) 風連別川の雑木の伐採について

風連別川の雑木を伐採してほしい。 【11/14 東風連】

回答：久保副市長

風連別川の管理者である北海道には毎年要請している。ご不便をおかけして申し訳ないが、もう少しお待ち頂きたい。

(47) ゴミの戸別収集化について

風連地域のゴミの収集方法はステーション方式となっており、日進地区のゴミステーションは分別が守られていないことから、ステーションがゴミでいっぱいになることもしばしばあった。現在は町

内会と市による協議で、分別がされていないゴミの処理は市が行うことで少し解消されたが、根本的な解決には戸別収集しかないと思う。戸別収集なら自分の家のゴミに責任が持てるようになると思う。また、日進地区は町内会の区域が広く、車を使わないとステーションまで来られない人がいる。将来的に車を運転できなくなった時、市民生活に影響を及ぼすので、市民の衛生環境を考え戸別収集にしてほしい。 【11/16 風連日進】

回答：市民部長

現在、名寄地区は戸別収集、風連地区はステーション方式を採用しており、それぞれ一長一短がある。以前、町内会長と行政との懇談会で収集方法についてご意見をいただき、戸別収集について担当と協議しているが、戸別収集化にあたっては、ステーション方式が習慣化していることや収集業者の受け皿がないこともあり、風連地区での実施は難しいと判断させて頂いた。風連地域全体から戸別収集を望む声が上がれば検討したい。

回答：久保副市長

3年ほど前、風連地域の方を対象にアンケート調査を実施し議論した結果、現在の方式のまま行うこととなった経過がある。

(48) 風連日進小学校跡地の利用について

風連日進小学校のプールに木が生え始め、景観がかなり悪くなっている。今後の利活用について検討してほしい。

また、旧教員住宅にまだ空き家があるので、希望者がいればすぐに入れる状況にしておいてほしい。日進地区の人口が減ってきているのでぜひお願いしたい。 【11/16 風連日進】

回答：総務部長

学校跡地のあちこちで木が繁茂している状況は認識している。管理については地域の皆様にご協力いただいているので、十分協議のうえ取り扱っていきたい。今後についても市街地の小学校のように公募で民間業者に買ってもらうことができるのかどうか等、地域の皆さまと一緒に考えていきたい。

回答：久保副市長

跡地利用については地域の皆さまのご意見を頂きながら進めていきたい。教員住宅の利用についても意見交換させていただきたい。

(49) 風連日進小学校の教員住宅について

地域の方から空いている教員住宅に住まわせてほしいという声があったので、市にお願いしたところ、新しい地域おこし協力隊がくるので空けてほしいとの返答だった。今の時点で新しい隊員は来ていないが、実際はどのようになっているのか。また、小学校が閉校になり町内会で役員を構成し、管理を行ってきたが、限界を感じるので市で管理を行ってほしい。 【11/16 風連日進】

回答：経済部長

地域おこし協力隊の受け入れに関しては地域の皆さまにご協力いただき、今年新たに2人が就農した。名寄市の基幹産業である、農業の新たな担い手確保として毎年2人は採用したいと考えている。

地域おこし協力隊の住宅として、旧日進小学校の教員住宅と旧東風連小学校の教員住宅の一部を活用しているが、隊員の希望やタイミングにより、教員住宅を確保しておく必要があったため、地域の方の入居をお断りさせていただいたのだと思う。今後も教員住宅の一部について、新たな協力隊を迎えるため確保しておきたいと考えている。

(50) 9線道路について

最近、浄水場へ通じる道路の通行量が多いこともあり、傷みが激しくなっているため補修をお願いしたい。 【11/16 風連日進】

回答：建設水道部長

現地を確認させていただきたい。

(51) 側溝を作ってほしい

以前、3線から御料ダムへと向かう道路に側溝を作ってもらえないかと要望したが、民地との関係から作れないとの回答だった。側溝がないと大雨が降る度に砂利が流れてしまいグレーダーで整備しても無駄になってしまう。簡易的なものでもいいので作ってほしい。 【11/16 風連日進】

回答：久保副市長

改めてどのような対応がよいのか検討したい。

(52) 除雪について

3線区間は住居や施設がないことから除雪、雪割りが行われていないが、雪割りをしてもらえないと春の農作業時期まで雪が残ってしまっているため除雪、雪割りをしてほしい。 【11/16 風連日進】

回答：建設水道部長

情報いただきありがとうございます。道路と除雪の関係は様々な状況が絡み合っているため、現状を見させて頂いてから判断したい。

(53) 受動喫煙について

現在、病院をはじめとする市の施設は全面禁煙となっているが、地域で使っているコミュニティセンターについてはどのように取り扱っているのか。この日進コミュニティセンターは5年前に当時の町内会長が先頭に立ち、分煙となった。市の施設についても禁煙をすすめてほしい。

また、風連庁舎の正面玄関に灰皿が設置されていて、来庁された方がその横を歩いていくのはいかがなものかと思うので改善してほしい。 【11/16 風連日進】

回答：総務部長

受動喫煙や全面禁煙に関して本市としては明確に定めていない。全道的にみると市役所を全面禁煙としている自治体もあるが、名寄市は分煙方式を採用している。禁煙に対しては、様々な意見があり意見集約は難しいと思う。国や北海道の方針を参考に考えていきたい。

(54) 固定資産税について

車庫等にも固定資産税が課税されているが、名寄市との合併前に建てられた車庫は課税されていないという話を聞いた。本当か。 【11/16 風連日進】

回答：市民部長

調べさせていただき、後ほどご連絡させていただきたい。

(55) 東生川、風連別川について

東生川、風連別川は沢が深いことから大雨が降った際、たくさんの水が押し寄せてくるので、砂防堤等を作って川が氾濫するのを防いでほしい。7月にあった町内会長と行政との懇談会で要望して以来、市、道、国のどこからも連絡がないが、どうなったのか。 【11/16 風連日進】

回答：建設水道部長

ご指摘いただいた河川については北海道に対して要望しており、来年度も整備について要望していく予定となっている。なかなか進展せず、地域の皆さまには心配とご迷惑をおかけして申し訳ないが、北海道も全道的な状況を考えてのことなのでご理解いただきたい。

(56) 風連日進地域の避難所について

昨年から日進地域の避難所が日進コミュニティセンターから旭地区のコミュニティセンターに変更された。昔から日進コミュニティセンターが避難所になっていたので、できれば変更しないでほしい。 【11/16 風連日進】

回答：総務部長

昨年は、雨の降り方や風連別川堤防の状況から避難所を旭地区のコミュニティセンターに変更したが、地域の皆さまの安全が確実に確保できる場所を避難所とするため、担当と相談していきたい。

(57) 弥生公園について

公園の桜が5～6年前から比べ、咲かなくなってしまった。雑木が桜の木より大きくなってしまった事が原因ではないかと思うので、早急に雑木を取り除いてほしい。また、昔は公園内に遊歩道があったが、現在は荒れてしまっているので整備してほしい。 【11/16 南小】

回答：建設水道部長

これまで何度かご要望いただき、現状を確認させていただいており、公園の維持管理の中でやれるところからやっていきたい。生きている桜は大事にしていきたいので、担当と相談させていただき検討したい。

(58) 雷被害について

11月上旬、かなり大きな雷があったが、市で被害について把握しているのか。今回の雷では火災にならなかったのが幸いだったが、電線を通じてテレビ等の配電盤への被害がかなりでたようだ。民間の保険へ加入していた方はよかったものの、保険へ加入していなかった方への対応は何か市で行っているのか。 【11/16 南小】

回答：総務部長

雷の被害については市として全域を調査しておらず、市にご連絡いただいたものしか把握していない。また、市民の皆さまの中で被害に遭われた方への助成等は今のところ考えていない。

(59) 防犯灯、街路灯の修繕について

町内の防犯灯、街路灯が壊れているのですぐに対応してほしい。

【11/16 南小】

回答：建設水道部長

防犯灯や街路灯は市内に数千個設置されており、それをひとつひとつ市の担当職員が見て回るのは困難なため、地域の皆さまより情報をいただき確認している。何かあれば情報提供いただきたい。

(60) 弥生墓地について

弥生墓地にかつて深名線のトンネル工事に携わっていた朝鮮労働者の骨が埋まっているらしいので調査してほしい。以前、市に相談したところ証拠は残っていないとの回答だったが、町内に何人か同様の証言をしている人がいるのでぜひ調査をお願いしたい。

【11/16 南小】

回答：市民部長

以前よりご相談いただいていたので、過去の資料をさかのぼって調べてみたり、北国博物館に照会してみたところ、朝鮮の方が名寄にいたこともあったようだが、深名線のトンネル工事を行っていた時期とあわないということが分かった。場所がお墓ということもあり、確実な証拠がない状況では掘り起こすことは難しいと考えている。

(61) 町内会加入について

最近名寄市内でも町内会加入率の低下が目立つようになってきた。町内会役員が1軒ずつ家を回り加入を呼びかけるのも大切だが、行政として町内会加入率を上げるため、地域への帰属意識を高めるような施策を考えてみてはどうか。

また、高齢になっても名寄に住み続けたいが、生活のため子ども達がいる旭川や札幌へいかなければならない、という切実な声が聞こえるので何か策を講じてはどうか。

【11/16 南小】

回答：総務部長

これまでも町内会加入率の低下については、様々な方々からご意見頂いており、現在の加入率は約70%となっている。市としては、転入された方に対して一人一人加入先の町内会の連絡先をお伝えしている。また、市職員の町内会加入率は約80%となっているので100%目指して意識を高めていきたい。町内会加入率については、町内会連合会をはじめ町内会からご意見いただきながら向上させていきたいと考えている。

回答：こども高齢者支援室長

高齢になってもずっと名寄市に住み続けられる地域包括ケアシステムを構築するため、現在高齢者保健医療福祉計画、介護保険事業計画を策定しており、この間、市民の皆さまや実際に介護サービスや医療に従事されている方にお集まりいただき、ご意見をいただいていた。可能なら名寄市に住み続けたいという思いをどの方も持っており、市としても介護、医療、福祉、住まいの分野で支援をして

いきたいと考えている。

(62) 名寄市・宗谷本線のPRについて

高齢になってもずっと名寄に住み続けたいと思っけていても、車を持っていないと難しいと思う。特に冬期間の交通手段の確保が重要だと思うので、宗谷本線はこの地域にとってなくてはならない交通機関だと思う。現在、東京名寄会等を通じて行っている、東京での名寄の特産品販売がかなり好評だという話を聞くので、東京の駅や銀行の待合室等で名寄市や宗谷本線のPR動画を上映してみてもどうか。都会でPRすることによって名寄市や宗谷本線の知名度向上につながるのではないか。

【11/16 南小】

回答：営業戦略室長

名寄市でも動画を作成しており、観光協会のホームページに掲載している。実は北星信金の札幌支店が出来た際、待合室で名寄市の動画を流してもらっていたことがある。名寄をPRする動画もホームページへの掲載だけでは拡散力が低いので、色々な場所で名寄市をPRいただく営業活動を行っていくことが知名度向上を図る上で有効だと感じた。今後の参考にしていきたい。

(63) 名寄市内の道路について

毎年まちづくり懇談会や町内会長と行政との懇談会に参加しているが、道路の補修についての意見や信号機設置に関する意見が毎回出されているものの、何度要望しても回答が変わらないので要望しづらく感じている。道路補修について要望すると、応急処置は行ってくれるものの、根本的な解決には至っていないので、市の財政事情もあると思うが、少しずつでも改善してほしい。

【11/27 風連中央小】

回答：建設水道部長

貴重なご指摘ありがとうございます。建設水道部では今年度より雪解け後に、町内会から道路の傷んでいる箇所の情報を提供いただき、出来るだけ早く補修に取り組めるようにした。急ぐものについては建設水道部の作業班が行い、それ以外はまとまった段階で業者に発注している。道路の補修には多額の費用がかかるため、国の交付金を確保しながらの地道な作業となる。時間がかかってしまい申し訳ないが、努力していきたい。

(64) ヒグマの出没について

今年は例年とは違い、市街地にまでヒグマが出没するようになった。JRの線路脇は草が生い茂り、ヒグマの隠れやすい環境になっているようだ。また、踏切も草が生い茂り、見えにくくなっているので、交通安全の面からも草を刈ってほしい。

【11/27 風連中央小】

回答：経済部長

今年は、農村集落だけでなく市街地にもヒグマが出没するようになった。生息数の増加や生態系の変化が原因と考えられている。山から人里に出てくる際には木や草が繁茂しているところを通過しているようなので、出来るだけそういった環境を作らないようにすることが重要である。線路や踏切については民有地であることから、行政から管理者に協力をお願いしているが、今後も危険なところがあれば要望していきたい。また、ヒグマが出没した際には、町内会を通じて情報の拡散をお願いし

たり、広報車で騒がしく音を鳴らしたりする等、様々なお願いやご迷惑をおかけするが、ぜひご協力いただきたい。

回答：市民部長

今年度、東小学校で行われたまちづくり懇談会でも同様のご意見を頂いた。市では危険な場所があれば所有者を確認し、改善してもらえるよう要請することしかできないが、危険な場所を発見した場合にはご連絡いただきたい。

(65) 市内の公共施設及びなよろ温泉サンピラーについて

先ほど市の台所事情について説明いただいたが、これからの名寄市は人口の減少に伴い、市税や地方交付税が減っていく状況にあり、一般家庭に置き換えると赤字が心配される。今後公共施設を建て替える際には、出来るだけ借金をしないようにしてほしい。また、下多寄小学校のように建て替えてすぐに閉校という状況にはならないように効率的に行ってほしい。

また、以前なよろ温泉サンピラーのホームページの内容が一部間違っていたので修正してほしい。

【11/27 風連中央小】

回答：久保副市長

サンピラーのホームページについては一部情報が古く、誤っていた。現在は修正されていると思うが、後ほど改めて確認したい。

回答：橋本副市長

名寄市の財源のうち40%と、一番大きな割合を占めているのが地方交付税である。交付額は人口によって算出されるので、人口が減ると交付額も減る仕組みになっている。また、名寄市は合併市のため、合併算定替という優遇措置を受けていたが、合併後10年目以降は縮減し、今年度は約3億円減額した。市の貯蓄額は増えているので一見すると黒字に見えるが、安心できる状況ではない。ご意見いただいたように、公共施設の建て替え等の際には上手に借金をして、上手に貯蓄を切り崩していかなければならない。